



問合せ先

警備救難部国際刑事課海賊対策室
課長補佐 三浦 淳

TEL 03-3581-1701

第一管区海上保安本部総務部
広報・地域連携室長 両角 孝志
TEL 0134-27-0118(内 2111)

平成 30 年 7 月 1 9 日

海 上 保 安 庁

東南アジア海域への巡視船派遣について（結果概要）

～インド太平洋地域の海上保安機関との連携を強化！～

海上保安庁は、平成12年から東南アジア海域等における海賊対策として同海域沿岸国の海上保安機関に対して法執行能力向上支援等を実施しており、その一環として6月26日から巡視船「つがる」をフィリピン共和国、インドネシア共和国に派遣しています。公海上でのしょう戒を実施したほか、7月4日にはフィリピン沿岸警備隊及び ReCAAP-ISC との連携訓練を実施、7月11日にはインドネシア海上保安機関5機関との連携訓練、翌12日には若手士官を対象とした研修を実施しました。研修においては藪内閣総理大臣補佐官から激励をいただきました。

これらの取組みを通じて、**法の支配に基づく自由で開かれた海洋秩序の実現に向け、引き続き両国海上保安機関との連携・協力関係の強化を図っていきます。**

7月25日、巡視船「つがる」は任務を終え、函館港に帰港する予定です。

1 フィリピン共和国での取組み

ミンダナオ島南側のセレベス海公海上において、巡視船「つがる」とフィリピン沿岸警備隊(PCG)巡視船及び ReCAAP-ISC(アジア海賊対策地域協力協定情報共有センター※1)による連携訓練を実施。PCGからは日本が供与した40メートル級巡視船1隻が連携訓練に参加。

2 インドネシア共和国での取組み

(1) 連携訓練

ジャカルタ港沖において、巡視船「つがる」とインドネシア海上保安機構、インドネシア国家捜索救助庁、海運総局警備救難局、海上航空警察局及び海洋資源水産総局のインドネシア海上保安機関5機関による初の連携訓練を実施し、被疑船舶の捜索から被疑者の制圧に至る各機関の連携を確認。

(2) 研修

巡視船「つがる」及びインドネシア海上保安機関の若手士官を対象に、法執行能力向上を目的として、海上保安庁モバイルコーポレーションチーム※2及び海上保安協会による研修を実施。研修の冒頭、菌浦総理補佐官からは、法の支配に基づく自由で開かれた海洋秩序の維持・発展に向けた本研修への期待と、激励の挨拶をいただいた。

(3) 船内見学

両国の親睦のため、インドネシア海上保安機関の幹部職員や在インドネシア邦人等を対象として、停泊中の巡視船「つがる」の船内見学会を実施。

6 取材について

巡視船つがるの入港式を以下のとおり実施します。

日 時：平成30年7月25日(水)午後2時から午後2時30分まで

場 所：函館港万代埠頭北1号岸壁(巡視船つがる係留岸壁)
(雨天時:函館港湾合同庁舎 5階共用大会議室)

住 所：北海道函館市万代町19-6
(雨天時:北海道函館市海岸町24-4)

備 考：船内における取材はできません。

入港式の取材を希望される社は、7月23日(月)午後零時までに、第一管区海上保安本部総務部広報・地域連携室(Tel.0134-27-0118)まで連絡をお願いします。また、入港式については、7月25日(水)午後1時50分までに、函館港万代埠頭北1号岸壁(雨天時:函館港湾合同庁舎5階共用大会議室)にお集まり下さい。

※1 アジア海賊対策地域協力協定(ReCAAP)情報共有センター(ISC)

ReCAAP-ISCは、海賊・海上武装強盗対策のための地域協力を促進する国際機関。2006年に発効したReCAAPに基づきシンガポールに設置され、海賊等の情報共有等を実施。日本からは歴代事務局長及び事務局長補(海上保安庁出向者)が派遣されている。

※2 海上保安庁モバイルコーポレーションチーム

海上保安国際協力推進官を筆頭とする7名体制の組織で、諸外国の海上保安機関職員に対する研修訓練等を実施するとともに訓練内容等にかかる調整も実施、支援内容の要望にきめ細かく対応するための協議等を通じて、信頼関係を構築し、より一貫性・継続性をもった能力向上支援を効果的に実施することを目的としている。

【参考】

(1) 派遣巡視船

函館海上保安部所属 巡視船つがる

(総トン数約3,100トン、ヘリコプター1機搭載)

(2) 派遣日程

平成30年6月26日(火) 函館港出港/出港式典

7月 4日(水) フィリピン沿岸警備隊及び ReCAAP-ISC との連携訓練
(ミンダナオ島南方のセレベス海公海上)

9日(月) インドネシア・ジャカルタ入港

11日(水) インドネシア海上保安機関5機関との連携訓練
(ジャカルタ港沖)

12日(木) MCT(※1)等による海上保安研修、船内見学

13日(金) 船内見学、インドネシア・ジャカルタ出港

25日(水) 函館港入港/入港式典

※参考写真

	
<p>P C G 及び ReCAAP-ISC との連携訓練 (海賊情報伝達訓練の状況)</p>	<p>P C G 及び ReCAAP-ISC との連携訓練 (編隊訓練の状況)</p>
	
<p>巡視船つがるジャカルタ入港 (入港式典の状況)</p>	<p>インドネシア海上保安機関5機関との連携訓練 (訓練参加船艇の状況)</p>



インドネシア海上保安機関5機関との連携訓練
(通信訓練の状況)



インドネシア海上保安機関5機関との連携訓練
(海上警察局特殊警備隊による制圧状況)



インドネシア海上保安機関5機関との連携訓練
(救助訓練の状況)



連携訓練後の記者会見
(訓練参加機関関係者との記念撮影)



海上保安セミナー
(蘭浦総理補佐官によるご挨拶)



巡視船つがる船内見学会
(在尼邦人による見学の状況)